

魚沼民商だより

2019年
9月 9日

第2168号

発行 新潟県魚沼市板木
電話 025(792)3064
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp
〒946-0032

獲得2回・小規模事業者持続化補助金（一次公募）！

持続化補助金、2回目の獲得！

ある内容で印象に残るものであれば、間違いなく採択されるよ」と、書類作成のコツを話しています。

印刷業を営んでいる酒井忠久さんは、今年6月10日に申請した、

「平成30年度第2次補正予算・小規

模事業者持続化補助金」（一次

公募）の補助事業者として、みごと採択されました。補助金額は上限の50万円を獲得することになり、これで2回目です。

中小企業庁のホームページを見ますと、一次公募（5月22日～6月28日）の申請件数が9371件に対し、採択事業者数は8709件となり、採択率はなんと約93%と高い数字となっています。ちなみに二次公募（5月22日～7月31日）でも、申請件数が8709件に対し、採択事業者数は8137件となっています。採択率も一次公募と同様、93%超と非常に高い数字になっています。

事業計画書作成のコツ！

今回、酒井さんのご厚意により、同申請書のサンプル「経営計画書」「補助事業計画書」を頂きました。

申請名「大判ボスター受注拡大により顧客満足度の向上を図る」です。ここで「経営計画書」について、若干、要点を触れたいと思います。

①「企業概要」、経営理念と企業体制および業務内容を紹介。

①「顧客ニーズと市場の動向」、業界の様子、顧客は何を求めています。

③「経営方針・目標と今後のプラン」、顧客への満足度をあげる。
酒井さんは、「1万近くの申請書類を少人数の中小企業診断士が見るわけだから、審査する側に立つて、分かりやすく、メリハリのあるのがいい」と分析しています。

④「経営方針・目標と今後のプラン」、顧客への満足度をあげる。
酒井さんは、「1万近くの申請書類を少人数の中小企業診断士が見るわけだから、審査する側に立つて、分かりやすく、メリハリのあるのがいい」と分析しています。

パソコン記帳教室 どなたでも参加できます！

その呼び掛けに、私たち魚沼民商はいち早くお盆明けの週から、「やっぱり消費税10%」流し宣伝カードを支部単位で、連日運行しています。



いま若手会員から、おかあちゃんから、そして事業継承予定者からと、経営分析・経営の向上・経営の見直し、また消費税に潰されない対策として、各々の支部では、パソコン記帳教室が精力的に開かれています。しかし、いくら意欲のある方も、日程等が合わないことがあります。そこで、どの支部主催でも構いません、都合の付く会場に積極的に参加します。参加はどなたでもOKです。

大和支部は、六日町支部から宣伝カードを引き継ぎ、8月22～24日の間を担当しました。岡村雅夫支部長（副会長・建築）含む3人で大和地域を回りました。

小千谷支部は、8月29日～31日の間が担当です。初日から杵淵新一支部長（家具）が宣伝カードを運行し、3日目も運行しました。

塩沢支部は、8月29日～31日の間が担当です。中澤俊彦支部長（副会長・旅館）を含む4人の支部役員が午前・午後と区分けして、塩沢地域を回りました。

小出・広神支部は、9月2～4日の間が担当です。2日は井上信行支部長（アパート）が小出・湯之谷地域を回りました。その翌日、遠藤春男支部長（左官）と同役員の星野良明さん（養蜂家）と一緒に広神地域を回りました。

さて県内では、新潟・長岡・三条・見附の4地域で消費税増税中止の宣伝が行われました。その活動ニュースが届いていますので、ご紹介致します。

やつぱりダメ！

**消費税
10%**

新潟県いっせい宣伝行動

「10月消費税10%ストップ」新潟ネットワークは、8月下旬頃に、新潟県いっせい宣伝行動を呼び掛けました。

（10月消費税10%ストップ）新潟ネットワークは、8月下旬頃に、新潟県いっせい宣伝行動を呼び掛けました。

（10月消費税10%ストップ）新潟ネットワークは、8月下旬頃に、新潟県いっせい宣伝行動を呼び掛けました。

法律相談のお知らせ	
日 時	9月 12日(木) 午後1時より
会 場	民商事務所
弁護士	大沢 理尋 先生 (新潟中央法律事務所)
相談料	3,000円
※ 事前の予約制です。早めに事務所までご連絡ください。	

新潟市内では、消費税廃止新潟県各界連絡会が中心となって、8月27日、同市西堀内にて、宣伝署名を10団体30人が参加しました。

「10%増税はいやですね」と若い人が署名する姿が目立ち、40分の行動で近年最高数の117署名が集まりました。「参院選で『消費税増税中止』を訴えた『うち越さん』さんの当選も増税中止の世論を後押ししている」「今までと違つて若い人が多く署名した。若者と女性に増税中止の意見が多いとの世論調査を実感した」

【県各界連ニュース】より

8月26日、消費税廃止長岡各界連絡会は、アオーレ長岡前で恒例の「消費税今あげるべきでない街頭行動」を行いました。宣伝・シール投票を行いました。道行く長岡市民の反応が違いました。反対シール投票が前回の倍以上で36枚でした。さらに「チラシをください」と自ら「やっぱりダメ消費税10%」チラシをもらいに来る若者もいました。

【全国商工新聞長岡版】より

8月26日、三条市内の原信前で、各々の立場から消費税について、三条民商、新婦人の会、三条地区労連、社民党・新社会党・共産党的市議会議員が訴えました。この宣伝・署名行動で30人が参加し、44筆の署名が集まりました。

地元紙の三条新聞に「景気は後退、廃業や倒産約10%ストップー三条ネットワークが街頭行動」と大きく取り上げられました。【三条民商（たより）】より

「消費税増税10%ストップいま上げるべきでないみつけ真夏のスタンディング」を8月27日、見附民商、新婦人の会、年金者組合、9条の会、憲法を守る会、共産党など、13人が参加しました。

同時に配布したチラシの受け取りもよく、30分間の行動でしたが、沿道から「暑い中お疲れさま」「消費税増税やめてもらいたいよね」などの声が多く寄せられました。

【見附民商報】より

秋の運動の前半戦、各々の支部が勢いづけるために！

消費税対策の学習相談会を各々の支部で開かれるように、そして仲間どうしの繋がりが深められるような企画が立てられています。

塩沢支部では、8月に飲食店をオープンした会員の息子さんのお祝いと励ましを兼ねながら、会員どうしの交流を図ろうと、9月13日に、そのお店で開くことを計画しています。

大和支部では、いち早く消費税何らかの集まりに気安いようなど、9月21日に「鮎祭り」鮎の塩焼き食べ放題・生ビール飲み放題を役員の作業場内を借りて開きます。

堀之内支部では、会員どうしが学習相談会を開きます。9月17日19時00分、大崎農業会館にて行われます。



事務所からのお知らせ！

9月9、10日の両日、県事務局交流会が開かれる為、9日・13時～10日・15時の間、事務所は閉所となります。
緊急の相談等につきましては、支部長若しくは支部役員にご連絡下さい。

参加費 4,000円
定員（20名）、〆切日（9月末）
申し込み先は、必ず所属支部の支部長にお願いします。

告知・秋の経営交流会を開きます！

全国の経験や教訓を学び、地元に活かして参りたいと思います。どうぞ期待してください。

商工交流会（長野）・魚沼から4人代表を送り出します

会費の納入は、毎月一五日までにお願いします！

9月7、8日の両日、第21回中小商工業全国交流研究集会が長野市内にて開かれます。
魚沼から高橋春治会長（自動車鍛金塗装）はじめ、杵渕政浩副会長（造園）、井上信行常任理事（小出支部長・アパート）、事務局員の4人が参加してきます。